



特集

# まちを歩こう！

～歴史と風情が薫る塩田津～



塩田津町並みボランティアガイド  
代表 馬場 清さん

旧街道にはかつて  
軽便鉄道が通って  
いたため道幅が広  
いんですよ

秋も深まり、おでかけが楽しい季節になりました。古き良き趣が感じられる嬉野市「塩田津」。江戸時代、長崎街道の宿場町として、また塩田川の川港としてにぎわい、平成17年には、「重要伝統的建造物群保存地区」に選ばれています。町並みボランティアガイド代表の馬場さんにお話を伺いました。



「塩田津の見どころのひとつは国指定重要文化財の西岡家でしょう。ここは『居蔵家』と呼ばれるしつこいで固めた白壁造りの町家です。18世紀に何度も火災や水害に遭ったため、このような頑丈な家が建てられました。また塩田津は石工の町でもあります。職人たちが手がけた恵比須像や仁王像も残っていますよ。ガイドをしていると、お客さんに『こんな素敵な町があるなんて知らなかった！』と喜んでもらえることも多く、私もうれしく思います」

近年は県外からも観光客が訪れるという塩田津。風情ある町並みには、その景観にとけこむ飲食店や雑貨店なども点在。ぶらりと歩くにはもってこいのまちです。すがすがしい秋晴れの日は、みなさんも「まち歩き」してみませんか。ゆっくり歩くことでふるさとの新しい魅力に出合えるはずですよ。

夫婦で自慢の味を届けます



塩田川

至 鹿島

## 7 中山製菓舗 「逸口香」

塩田のお菓子といえば、逸口香。香ばしい外皮には中が空洞で、黒砂糖が張り付いて上品な美味しさが楽しめます。店主の中山さんが昔ながらの製法を守り続けています

和泉式部は9歳まで塩田郷で過ごしたと言われています



和泉式部公園



志田焼の里博物館  
☎0954(66)4640

隣同士に並ぶ塩田の蔵元。昔ながらの酒蔵の景観は必見です。



五町田酒造「東一」



瀬頭酒造「東長」

実際に志田焼を作っていた工場がそのまま博物館に。磁器製造の全行程を見学できます。  
入館料 大人 300円  
子ども 150円  
※毎週水曜休館

## 2 船着き場

かつて有明海の干満の差を利用して、天草陶石などを積んだ船が塩田川を行き来していました。浦田川(旧塩田川)沿いには船に荷物を積み降ろししていた走行クレーン遺構があります  
すぐそばに駐車場あり！



## 4 西岡家住宅

1855年築といわれる西岡家住宅。今は展示場になっていて、大きな梁や柱、吹き抜けの座敷、組子の欄間、箱階段などに廻船業を営んだ豪商の当時の生活がうかがえます



## 5 Vegeキッチン

1790年築といわれる町屋をリノベーションした地産地消の飲食店。228年の歴史を感じる趣を感じる店内で、地元の食材を使った料理が味わえます



嬉野市役所  
塩田庁舎



## 6 レトロな消防小屋

塩田の町並みの入り口にある洋風建物。今でも地元消防団の第1分団所として利用され、消防車が格納されています



まち歩きスタート！

至 武雄

1

2

3

4

5

6

6

塩田津町並み



## 1 割烹ひろせ屋

明治から続く老舗の定食屋。おかみさんの愛情こもったちゃんぽんは絶品です



## 3 洋菓子工房「ピュイ・ダムール」

地元塩田に恩返しをしたいという思いで、今年オープンしたケーキ屋さん。ふわふわの生地が特徴のズコットチーズケーキや、地元酒造の日本酒を使った「酒ゼリー」が人気です



ふわふわのズコットチーズケーキ

コラム

## 「ふるさと佐賀への誇りを育む観光条例」が制定されました！

ふるさとへの誇りを持って旅行者を迎える地域づくりが大切です。県内の取り組みを紹介します。



嬉野市



武雄市

### うれしガーデン花植え

「嬉野中学校」と「嬉野温泉旅館組合おかみの会」が、嬉野IC近くの道路沿いに約1500本の花苗を植え、手入れを行っています。16年続く活動です。

☎ 観光課 ☎0952(25)7386

### コスモス街道づくり

武雄市東川登町の市道や河川敷など約6キロにわたり1万2千本を超えるコスモスの苗を植え、延べ1100名が参加。活動は25年にもわたっています。